

# 2025年度 研修要綱のご案内

# — 目 次 —

2025年度 研修開催一覧	2
2025年度 研修カレンダー	4
担保したい力量	6
研修申込方法について	7
(Web) 研修受講ルール	8
認定医療ソーシャルワーカーについて	9
自然災害・感染症等の発生時における研修運営について	9
個人情報の取扱いについて	9
医療ソーシャルワーカー基幹研修 I e-ラーニング	10
医療ソーシャルワーカー基幹研修 I Webライブ研修	11
医療ソーシャルワーカー基幹研修 II	12
第21期 保健医療分野におけるソーシャルワーク専門研修 (医療ソーシャルワーカー基幹研修 III)	13
実習指導者養成認定研修	14
人材開発・養成講座	15
スーパーバイザー養成認定研修	16
認定社会福祉士認証・認定機構スーパービジョン説明会	17
認定社会福祉士認証・認定機構スーパーバイザー登録推進研修	17
グループスーパービジョン体験研修	18
スーパーバイザーのためのサポート講座	19
ソーシャルワーク スキルアップ研修	
スーパービジョン	19
ISTT (統合的短期型支援) 研修 -理論トレーニング I (基礎理論)-	20
ISTT (統合的短期型支援) 研修 -理論トレーニング II (BPS理論)-	20
面接技術 ～ソリューション・フォーカスト・アプローチ～	21
入退院支援専門ソーシャルワーク研修	22
周産期・小児ソーシャルワーク研修	23
ソーシャルワークにおける就労支援	24
ソーシャルワークにおける臨床倫理	25
認知症がある方へのソーシャルワーク支援	26
医療機関におけるソーシャルアクション【入門編】	26
医療機関におけるソーシャルアクション【応用編】	27
在宅医療ソーシャルワーク研修会	27
人生の最終段階における意思決定支援研修会	28
一般医療機関における依存症リカバリーソーシャルワーク研修 MSWが知っておくべき依存症と家族支援【第1回】	29
一般医療機関における依存症リカバリーソーシャルワーク研修 MSWが知っておくべき依存症と家族支援【第2回】	30
フレッシュ医療ソーシャルワーカー 1日研修会	31
社会福祉を学ぶ学生のための医療ソーシャルワーク学生講座	31
2025年度 認定社会福祉士認定研修	32
日本医療ソーシャルワーカー協会の研修体系図	33

# 2025年度 研修開催一覧

No.	研修名称	開催日
1	医療ソーシャルワーカー基幹研修I e-ラーニング	2025年4月1日～2026年3月31日
2	医療ソーシャルワーカー基幹研修I Webライブ研修 <b>第1回目</b>	2026年 1月17日
3	医療ソーシャルワーカー基幹研修I Webライブ研修 <b>第2回目</b>	2026年 2月28日
4	医療ソーシャルワーカー基幹研修II <b>第1回目</b>	① 2025年 8月 2日～ 8月 3日
		② 2025年 8月16日～ 8月17日
5	医療ソーシャルワーカー基幹研修II <b>第2回目</b>	① 2025年10月 4日～ 10月 5日
		② 2025年10月18日～ 10月19日
6	第21期保健医療分野におけるソーシャルワーク専門研修 (医療ソーシャルワーカー基幹研修III)	通信 2025年 4月～2026年 3月
		スクーリング ① 2026年 1月25日
		② 2026年 2月 1日
		③ 2026年 2月 8日
7	実習指導者養成認定研修 <b>第1回目</b>	2025年 9月13日～ 9月15日
8	実習指導者養成認定研修 <b>第2回目</b>	2025年11月 1日～ 11月 3日
9	人材開発・養成講座	2026年 2月 7日
10	スーパーバイザー養成認定研修 <b>第1回目</b>	2025年 8月 9日～ 8月10日
11	スーパーバイザー養成認定研修 <b>第2回目</b>	2026年 1月10日～ 1月11日
12	認定社会福祉士認証・認定機構スーパービジョン説明会 <b>第1回目</b>	2025年 9月14日
13	認定社会福祉士認証・認定機構スーパービジョン説明会 <b>第2回目</b>	2026年 3月15日
14	認定社会福祉士認証・認定機構スーパーバイザー登録推進研修 <b>第1回目</b>	2025年 9月14日
15	認定社会福祉士認証・認定機構スーパーバイザー登録推進研修 <b>第2回目</b>	2026年 3月15日
16	グループスーパービジョン体験研修 <b>第1回目</b>	2025年 7月 5日～ 7月 6日
17	グループスーパービジョン体験研修 <b>第2回目</b>	2025年11月 8日～ 11月 9日
18	スーパーバイザーのためのサポート講座	2025年10月11日～ 10月12日
19	スーパービジョン	2025年 7月 6日
20	ISTT (統合的短期型支援) 研修 - 理論トレーニング I (基礎理論) -	2025年10月25日
21	ISTT (統合的短期型支援) 研修 - 理論トレーニング II (BPS理論) -	2026年 1月31日

No.	研修名称	開催日
22	面接技術 ～ソリューション・フォーカスト・アプローチ～	① 2025年 8月 3日
		② 2025年 9月13日～ 9月14日
23	入退院支援専門ソーシャルワーク研修 <b>宮城会場</b>	2025年 9月27日～ 9月28日
24	入退院支援専門ソーシャルワーク研修 <b>東京会場</b>	2026年 2月14日～ 2月15日
25	周産期・小児ソーシャルワーク研修	① 2025年 6月 1日～ 6月30日
		② 2025年 7月12日～ 7月13日
26	ソーシャルワークにおける就労支援	① 2025年11月 1日～ 11月30日
		② 2025年12月13日
27	ソーシャルワークにおける臨床倫理	① 2025年11月24日～ 12月14日
		② 2026年 1月18日
28	認知症がある方へのソーシャルワーク支援	① 2025年10月13日～ 11月 2日
		② 2025年11月24日
29	医療機関におけるソーシャルアクション <b>入門編</b>	① 2025年 4月21日～ 5月11日
		② 2025年 5月31日
30	医療機関におけるソーシャルアクション <b>応用編</b>	① 2025年 9月15日～ 10月 5日
		② 2025年10月25日
31	在宅医療ソーシャルワーク研修会	① 開催日未定
		② 開催日未定
32	人生の最終段階における意思決定支援研修会	2025年12月1日～ 2026年1月31日
33	一般医療機関における依存症リハビリソーシャルワーク研修 MSWが知っておくべき依存症と家族支援 <b>第1回目</b>	① 2025年12月予定～ 2026年2月予定
		② 開催日未定
34	一般医療機関における依存症リハビリソーシャルワーク研修 MSWが知っておくべき依存症と家族支援 <b>第2回目</b>	① 2025年12月予定～ 2026年2月予定
		② 開催日未定
35	フレッシュ医療ソーシャルワーカー 1日研修会 <b>第1回目</b>	2025年 9月28日
36	フレッシュ医療ソーシャルワーカー 1日研修会 <b>第2回目</b>	2025年11月 9日
37	社会福祉を学ぶ学生のための医療ソーシャルワーク学生講座	2026年 2月28日～ 3月 1日
38	2025年度 認定社会福祉士認定研修	2026年2～3月上旬開催予定

# 2025年度 研修カレンダー

No.	研修名称	2025年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2026年 1月	2月	3月
1	医療ソーシャルワーカー基幹研修 I e-ラーニング	申込 4/1 e-ラーニング 4/1					9/15						2026/3/31
2	医療ソーシャルワーカー基幹研修 I Webライブ研修 第1回目							申込 11/3	12/5	Webライブ研修 2026/1/17			
3	医療ソーシャルワーカー基幹研修 I Webライブ研修 第2回目							申込	12/8	2026/1/9	Webライブ研修 2026/2/28		
4	医療ソーシャルワーカー基幹研修 II 第1回目	申込 4/21	5/23		Webライブ研修 8/2	3	8/16	17					
5	医療ソーシャルワーカー基幹研修 II 第2回目	申込	6/23	7/25	Webライブ研修 10/4	5	18	19					
6	第21期保健医療分野におけるソーシャルワーク専門研修 (医療ソーシャルワーカー基幹研修 III)	通信 4月										2026/3月	
7	実習指導者養成認定研修 第1回目	申込 6/2	7/4	Webライブ研修 9/13	15								
8	実習指導者養成認定研修 第2回目	申込	7/21	8/22	Webライブ研修 11/1	3							
9	人材開発・養成講座							申込 10/27	11/28	Webライブ研修 2026/2/7			
10	スーパーバイザー養成認定研修 第1回目	申込 5/1	6/9	Webライブ研修 8/9	10								
11	スーパーバイザー養成認定研修 第2回目							申込 10/11	11/10	2026/1/10	11	Webライブ研修	
12	認定社会福祉士認証・認定機構 スーパービジョン説明会				申込 8/11	9/7	Webライブ研修 9/14						
13	認定社会福祉士認証・認定機構 スーパービジョン説明会									申込 2026/2/9	3/8	Webライブ説明会 2026/3/15	
14	認定社会福祉士認証・認定機構 スーパーバイザー登録推進研修				申込 8/11	9/7	Webライブ研修 9/14						
15	認定社会福祉士認証・認定機構 スーパーバイザー登録推進研修									申込 2026/2/9	3/8	Webライブ研修 2026/3/15	
16	グループスーパービジョン体験研修 第1回目	申込 4/7	5/11	Webライブ研修 7/5	6								
17	グループスーパービジョン体験研修 第2回目	申込	8/4	9/7	Webライブ研修 11/8	9							

No.	研修名称	2025年				2026年							
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
18	スーパーバイザーのためのサポート講座			申込	7/1 ▶ 8/11	Webタイプ研修	10/11・12						
19	スーパービジョン	3/31 ▶ 5/2	申込	Webタイプ研修	7/6								
20	ISTT (統一的短期型支援) 研修 -理論トレーニングI (基礎理論) -			申込	7/14 ▶ 8/15	Webタイプ研修	10/25						
21	ISTT (統一的短期型支援) 研修 -理論トレーニングII (BPS理論) -			申込			10/20 ▶ 11/21	Webタイプ研修	2026/1/31				
22	面接技術～ソリューション・フォーカスト・アプローチ～	4/21 ▶ 5/23	申込	Webタイプ研修	8/3	集合研修	9/13・14						
23	入退院支援専門ソーシャルワーク研修		申込	6/16 ▶ 7/18	集合研修	9/27・28							
24	入退院支援専門ソーシャルワーク研修					東京会場				申込	11/3 ▶ 12/5	集合研修	2026/2/14・15
25	周産期・小児ソーシャルワーク研修	3/24 ▶ 4/25	申込	オンデマンド視聴	6/1 ▶ 30	7/12・13	Webタイプ研修						
26	ソーシャルワークにおける就労支援				申込	7/21 ▶ 8/22	オンデマンド視聴	11/1 ▶ 30	12/13	Webタイプ研修			
27	ソーシャルワークにおける臨床倫理				申込	8/18 ▶ 9/19	オンデマンド視聴	11/24 ▶ 12/14	2026/1/18	Webタイプ研修			
28	認知症がある人へのソーシャルワーク支援				申込	7/7 ▶ 8/8	オンデマンド視聴	10/13 ▶ 11/2	11/24	Webタイプ研修			
29	医療機関におけるソーシャルアクション	2/10 ▶ 3/14	申込	オンデマンド視聴	4/21 ▶ 5/11	5/31	Webタイプ研修						
30	医療機関におけるソーシャルアクション		申込	6/2 ▶ 7/4	オンデマンド視聴	9/15 ▶ 10/5	10/25	Webタイプ研修					
31	在宅医療ソーシャルワーク研修会												
32	人生の最終段階における意思決定支援研修会												
33	一般医療機関における依存症リハビリソーシャルワーク研修 MSWが知っておくべき依存症と家族支援				申込	8/11 ▶ 10/24	オンデマンド視聴	12/1 ▶ 2026/1/31					
34	一般医療機関における依存症リハビリソーシャルワーク研修 MSWが知っておくべき依存症と家族支援				申込	8/11 ▶ 10/24	オンデマンド視聴	12月 ▶ 2026/2月 (予定)					
35	フレッシュ医療ソーシャルワーカー 1日研修会		申込	6/16 ▶ 7/18	Webタイプ研修	9/28							
36	フレッシュ医療ソーシャルワーカー 1日研修会				申込	8/4 ▶ 9/5	集合研修	11/9					
37	社会福祉を学ぶ学生のための医療ソーシャルワーク学生講座												
38	2025年度 認定社会福祉士認定研修												

## 担保したい力量

当協会では、認定医療ソーシャルワーカーが目指す担保したい力量として次の11の力量を掲げています。すなわち、① 統合的実践能力、② 総合的及び保健医療分野の専門的知識、③ 保健医療分野の専門的技術、④ 患者アドボケイト能力、⑤ リーダーシップ能力、⑥ 組織内ネットワーキング能力、⑦ 組織外ネットワーキング能力、⑧ コンフリクトマネージメント能力、⑨ 業務運営能力、⑩ スーパービジョン能力、⑪ 研究能力です。これらの能力は総じて、ソーシャルワーク全般の実践能力、実践の理論化能力、そして業務遂行を支える能力に関連するものです。またこれらの能力が当協会提供されている研修や学び、また日々のソーシャルワーク実践を通して向上することにつながれば、ソーシャルワーカーとしての「達成感とやりがい」だけでなく、「組織内連携の促進」などの効果も期待できます。

### ① 統合的実践能力

論理的思考に基づいた倫理的実践であり、必要な知識、技術を駆使し業務を遂行できる実践能力を持つ。

### ② 総合的及び保健医療分野の専門的知識

ジェネリックソーシャルワークを理解し、保健医療分野における専門的知識を有している。

### ③ 保健医療分野の専門的技術

保健医療分野における面接技術、アセスメント技術、介入技術、グループ介入技術、地域介入技術、アドボケイトのための技術など必要な技術を有している。

### ④ 患者アドボケイト能力

患者など、クライアントの安全や利益を守り、患者やクライアントの自己決定を尊重できる。

### ⑤ リーダーシップ能力

スタッフへの影響力を考慮し、スタッフに対して動機付けができ、適切なコーチング（指導力）チーム効率の促進、変革の促進などを図ることができる。

### ⑥ 組織内ネットワーキング能力

組織の構造・機能を理解し、他部門、他職種との連携ができる。

### ⑦ 組織外ネットワーキング能力

地域文化性や特徴を理解し資源を活用ができる。さらに関係機関や大学など組織外のネットワーキングができる。

### ⑧ コンフリクトマネージメント能力

問題解決のためのアセスメントを行い、トラブル解決のための処理を迅速に行える。葛藤が生じる機関、部門などで生じる葛藤を予測でき、プロトコールを作成できる。

### ⑨ 業務運営能力

組織目標への貢献を含め、業務に対する計画、企画力、業務のタイムマネージメント、業務効率の促進、リスク マネージメント、スタッフ管理・人員配置を含む

### ⑩ スーパービジョン能力

新人のソーシャルワーカー、実習生、研修生などの指導を行うことができる。

### ⑪ 研究能力

研究課題を設定し、それに基づく計画を立案する。またそのための予算獲得やプロトコールを書くことができる。

## 研修申込方法について

---

- (1) 当協会が主催する研修は、Webで研修会申込受付を行います。
- (2) 研修のお申込は、当協会HPの「研修関連情報」をクリックし、研修会申込み手順に従って各研修の「**研修会申込みフォーム**」に必要事項を入力の上、**「内容の確認」** ボタンをクリックしてください。



研修会申込み手順URL

<https://www.jaswhs.or.jp/images/upload/images/kenshumoshikomi.pdf>

- (3) お申込が完了しますと、「**受付完了メール**」を「**連絡先メールアドレス**」に返信いたします。必ずご確認ください。アドレスが間違っている場合には、返信メールが届きませんので、アドレスは正確に入力してください。なお、メールが届かない場合には、会員サイト「申込み・修了履歴」から申込み状況が確認頂けます。
- (4) お申込は、先着順に、定員に達するまで受付いたします。定員に達した場合には、当協会HPの申込みシステムで自動的に「**キャンセル待ち**」で受け付けます。キャンセルが出ましたらメールまたは電話で研修開催の3週間前までにご連絡いたします。キャンセルが研修開催3週間までにない場合はご連絡を差し上げませんこと、ご了承ください。
- (5) 画面上に「**受付終了**」が表示されている場合には、キャンセル待ちは出来ません。
- (6) 受講が確定された方には申込締切後、順次受講案内をメールまたは郵送で連絡します。なお、基本的に受講者選考以外の研修はメール連絡になります。
- (7) 受講申込をキャンセルされる場合は、会員サイト「申込み・修了履歴」からキャンセルをクリックして手続きを行ってください。
- (8) Webライブ研修は、職場で受講する場合でも、業務による離席は認められませんので、ご注意ください。

## (Web) 研修受講ルール

---

1. 受講決定後、期日までに入金がない場合は、研修キャンセルと判断する。
2. 上記1の判断により、キャンセル待ちの応募者には、研修参加について研修開催3週間前までに、事務局より連絡する。
3. 100%オンデマンド視聴できない場合は、Webライブ研修を受講できない。  
この場合、修了証は発行しない。また受講料は返還しない。
4. 受講生が自身で管理を行うことを前提にし、オンデマンド視聴の完遂を促す連絡は行わない。  
事務局で視聴状況を確認しており、それを根拠として視聴状況を判断する。
5. オンデマンド視聴は早送りをしない。通常の視聴ができるよう、研修要綱に記載されたオンデマンド視聴の内容と必要時間を確認し、時間の余裕をもって申し込みを行う。
6. 100%オンデマンド視聴したがWebライブ研修に参加できない場合は、修了証は発行しない。  
また受講料は返還しない。
7. Webライブ研修では、1セッションで10%以上の離席・遅刻があると、受講しなかったものとみなす。その後の研修に参加できるかどうかは講師・研修統括事業部の判断によるが、修了証は発行しない。
8. 遅刻・欠席で受講できなかった研修において、次回に同じ研修に参加して補填する措置は行わない。
9. 当日の遅刻・欠席は、研修開始1時間前から最初の講義が開始されるまでの間に、電話番号(会員サイトに記載あり)に一報を入れる。
10. 避けがたい不測の事態(例: 病気・怪我・事故・葬儀など)や自身の責任に帰する欠席(例: 寝坊・他の予定が入ったなど)では、速やかに一報を入れる。難しい場合はこの限りではない。ただし、上記6・7・8により対応する。いずれの場合も受講料の返還は行わない。
11. 受講者は、当協会が主催する研修へ申込みされた場合には、本ルールに同意されたものとみなす。

(2025年4月1日改訂)

## 認定医療ソーシャルワーカーについて

当協会では、社会福祉学を基にした専門的知識および実務経験有する保健医療分野のソーシャルワーカーを対象に、認定医療ソーシャルワーカーを付与しています。

- (1) 2025年6月1日より第15期の受付を開始します。
- (2) 「研修体系図」や各研修の「履修ポイント」欄を参考に、当協会HPで申請方法をご確認ください。  
※認定医療ソーシャルワーカーは、当協会が認定付与しているものです。

認定社会福祉士に関する詳細は、認定社会福祉士認証・認定機構のHP (<https://www.jacsw.or.jp/ninteikikou/>) をご確認ください。

## 自然災害・感染症等の発生時における研修運営について

自然災害・感染症等発生時、以下のように当協会主催研修の開催等を中止する場合があります。ご了承いただけますよう、よろしくお願いいたします。

- (1) 対象となる事象  
自然災害・感染症等により研修開催が不可能と判断した場合
- (2) 周知方法  
日本医療ソーシャルワーカー協会ホームページのトップページに掲載
- (3) 開催中止後の対応
  - 1) 自然災害により研修を中止した場合は、原則として後日開催はしません。受講料は、当協会加入の興行中止保険の適用範囲内で、受講費の返金を行います。
  - 2) 感染症等により研修を中止した場合は、原則として後日開催はしません。受講料は、受講費から振込手数料を引いた金額の返金を行います。

## 個人情報の取扱いについて

- (1) ご記入いただいた個人情報は、お申込みに関連した連絡にのみ使用いたします。
- (2) ご登録される情報は、実在性の証明とプライバシー保護のため、グローバルサインのSSLサーバ証明書を使用し、SSL暗号化通信を実現しています。お預かりしている情報は、連動するデータベースにより安全に管理されます。

# 医療ソーシャルワーカー基幹研修 I e-ラーニング

目的	実務経験3年未満の医療ソーシャルワーカーに対し、医療ソーシャルワーカーとして基礎的な知識・技術を取得することを目的とする。											
対象	現に保健医療分野のソーシャルワーカーとして従事する者であって、2026年3月末現在において実務経験3年未満の者。(2023年4月以降に従事した者)											
内容	<p>【e-ラーニング】(番号はテキストに準拠) 基本的に90分講義</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>0. 厚生労働行政の動向 (60分) <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 医療における社会保障政策の動向</li> <li>2. 医療ソーシャルワークの成立の経緯と今後の課題</li> <li>4. 医療における「患者・家族」へのソーシャルワークI</li> <li>5. 生活機能障害とソーシャルワーク</li> <li>6. 医療ソーシャルワーカーに必要な医学知識 (各90分) <ol style="list-style-type: none"> <li>①糖尿病      ②脳卒中      ③がん      ④緩和ケア</li> <li>⑤アルコール      ⑥認知症      ⑦在宅・神経難病      ⑧心疾患</li> </ol> </li> <li>9. 医療ソーシャルワークで用いられる実践理論とアプローチ I</li> <li>10. 医療ソーシャルワークにおける面接の方法と技術 I</li> <li>12. ソーシャルワーク記録 I</li> <li>13. 医療ソーシャルワークの事例検討の方法 I</li> <li>14. ソーシャルワークのスーパービジョン I</li> <li>15. 医療ソーシャルワークの業務改善マネジメント I</li> <li>16. ソーシャルワーク・リサーチ I</li> </ol> </li> </ol> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">各講義後テスト有</div> <p>※医療ソーシャルワーカー基幹研修 I はe-ラーニング+Webライブ研修として研修を開催する。  ※e-ラーニング修了だけでは認定ポイントの付与はなく、Webライブを受講して修了した時点でポイント付与される。Webライブの受講資格はe-ラーニング終了後1年以内とする。  ※講義内容についてはテキストに準拠するので、テキスト購入は必須</p>											
開催方法	ネットレコーダー・ソリューションズ株式会社の動画配信システムMOPSのe-ラーニング											
受講期間	研修申込完了の翌日から180日											
定員	240名	履修ポイント	—	担保したい力量 ① ② ③ ④ ⑥ ⑦								
申込受付期間	2025年4月1日(火)～9月15日(月)											
受講費	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;">当協会正会員・賛助会員(個人)と都道府県協会個人会員の同時加入</td> <td style="text-align: right;">15,000円</td> </tr> <tr> <td>当協会正会員・賛助会員(個人)</td> <td style="text-align: right;">18,000円</td> </tr> <tr> <td>都道府県協のみ個人会員</td> <td style="text-align: right;">20,000円</td> </tr> <tr> <td>賛助会員(団体)・非会員</td> <td style="text-align: right;">25,000円</td> </tr> </table>				当協会正会員・賛助会員(個人)と都道府県協会個人会員の同時加入	15,000円	当協会正会員・賛助会員(個人)	18,000円	都道府県協のみ個人会員	20,000円	賛助会員(団体)・非会員	25,000円
当協会正会員・賛助会員(個人)と都道府県協会個人会員の同時加入	15,000円											
当協会正会員・賛助会員(個人)	18,000円											
都道府県協のみ個人会員	20,000円											
賛助会員(団体)・非会員	25,000円											
テキスト	<p>中央法規『保健医療ソーシャルワークの知識と技術—キャリアアップのための実践力の構築—』  公益社団法人日本医療ソーシャルワーカー協会編 2023年6月発行 定価3,300円(税込、  本体3,000円)を使用。</p> <div style="background-color: black; color: white; padding: 2px; text-align: center; font-weight: bold;">テキスト案内有・割引無・送料無料</div>											

# 医療ソーシャルワーカー基幹研修 I Webライブ研修

開催	【第91回医療ソーシャルワーカー初任者講習会】 <b>第1回目</b>	【第92回医療ソーシャルワーカー初任者講習会】 <b>第2回目</b>
目的	実務経験3年未満の医療ソーシャルワーカーに対し、医療ソーシャルワーカーとして基礎的な知識・技術を取得することを目的とする。	
対象	医療ソーシャルワーカー基幹研修 I e-ラーニング修了者。	
内容	<p>【Webライブ研修】(番号はテキストに準拠) 各135分講義</p> <p>3. 医療ソーシャルワークの価値と倫理 I</p> <p>7. 医療ソーシャルワーカーの連携・協働とチーム医療 I</p> <p>11. 医療ソーシャルワークにおけるアセスメントの理論と方法 I</p> <p>事後課題有</p> <p>※医療ソーシャルワーカー基幹研修 I はe-ラーニング+Webライブ研修として研修を開催する。          ※e-ラーニング修了だけでは認定ポイントの付与はなく、Webライブを受講して修了した時点でポイント付与される。Webライブの受講資格はe-ラーニング終了後1年以内とする。          ※講義内容についてはテキストに準拠するので、テキスト購入は必須</p>	
開催方法	オンライン会議室 (Zoomミーティング) のWebライブ研修	
開催日	2026年1月17日(土)	2026年2月28日(土)
定員	70名	履修ポイント 48P
		担保したい力量 ① ② ③ ④ ⑥ ⑦
申込受付期間	2025年11月3日(月)～12月5日(金) 先着順	2025年12月8日(月)～2026年1月9日(金) 先着順
受講費	当協会正会員・賛助会員(個人)と都道府県協会個人会員の同時加入 8,000円 当協会正会員・賛助会員(個人) 10,000円 都道府県協のみ個人会員 12,000円 賛助会員(団体)・非会員 15,000円	
テキスト	中央法規『保健医療ソーシャルワークの知識と技術—キャリアアップのための実践力の構築—』 公益社団法人日本医療ソーシャルワーカー協会編 2023年6月発行 定価3,300円(税込、 本体3,000円)を使用。 <b>テキスト案内有・割引無・送料無料</b>	

## 医療ソーシャルワーカー基幹研修 II

開催	催	第1回目	第2回目
目的		実務経験3年を超えた保健医療分野のソーシャルワーカーが、標準的に行うべき業務を遂行できるよう、必要な知識、技術等を身につけ実践力を高めることを目的とする。	
対象		保健医療分野のソーシャルワーカーの実務経験3年以上の現任者。 (2023年3月以前に従事した者)	
内容		<p>【Webライブ研修】(番号はテキストに準拠) 各135分講義</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>3. 医療ソーシャルワークの価値と倫理 II</li> <li>4. 医療における「患者・家族」へのソーシャルワーク II</li> <li>7. 医療ソーシャルワーカーの連携・協働とチーム医療 II</li> <li>9. 医療ソーシャルワークで用いられる実践理論とアプローチ II</li> <li>10. 医療ソーシャルワークにおける面接の方法と技術 II</li> <li>11. 医療ソーシャルワークにおけるアセスメントの理論と方法 II</li> <li>12. ソーシャルワーク記録 II</li> <li>13. 医療ソーシャルワーク実践の事例検討の方法 II</li> <li>14. ソーシャルワークのスーパービジョン II</li> <li>15. 医療ソーシャルワークの業務改善マネジメント II</li> <li>16. ソーシャルワーク・リサーチ II</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>事前課題有 各セッション受講後課題提出</p> </div>	
開催方法		オンライン会議室 (Zoomミーティング) のWebライブ研修	
開催日		① 2025年 8月 2日 (土) ~ 3日 (日) ② 2025年 8月16日 (土) ~ 17日 (日)	① 2025年10月 4日 (土) ~ 5日 (日) ② 2025年10月18日 (土) ~ 19日 (日)
定員		70名	担保したい力量 40P
担保したい力量		① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑨ ⑩ ⑪	
申込受付期間		2025年4月21日 (月) ~ 5月23日 (金) 先着順	2025年6月23日 (月) ~ 7月25日 (金) 先着順
受講費		正会員・賛助会員 (個人) 22,000円	賛助会員 (団体)・非会員 42,000円
テキスト		中央法規『保健医療ソーシャルワークの知識と技術—キャリアアップのための実践力の構築—』 公益社団法人日本医療ソーシャルワーカー協会編 2023年6月発行 定価3,300円 (税込、 本体3,000円) を使用。 <b>テキスト案内有・割引無・送料無料</b>	

# 第21期 保健医療分野におけるソーシャルワーク専門研修 (医療ソーシャルワーカー基幹研修Ⅲ)

認 証 済 研 修	認定社会福祉士認証・認定機構において認証済研修 認証番号：20190020 研修の名称：保健医療ソーシャルワーク専門研修 科目名：理論・アプローチ別科目(分野専門/医療分野/理論・アプローチ別科目群) 単位：1単位 認証番号：20190027 研修の名称：保健医療ソーシャルワーク専門研修 科目名：地域における生活支援(分野専門/医療分野/ソーシャルワーク機能別科目群) 単位：1単位				
目 的	保健医療分野で特化される力量を獲得し、他機関・他職種との連携が図れ、管理能力を有する熟達したソーシャルワーカーを養成することを目的とする。				
対 象	<p><b>日本医療ソーシャルワーカー協会コース</b>                  社会福祉士の資格保有者であり、次のア～エのいずれかを満たしている者</p> <p><b>日本社会福祉士会コース</b>                  日本社会福祉士会の正会員である都道府県社会福祉士会に所属している正会員(以下、都道府県社会福祉士会正会員)であって、次のア～エのいずれかを満たしている者</p> ア) 認定社会福祉士(医療分野)を取得していること イ) 認定医療社会福祉士を取得していること ウ) 保健医療分野における相談援助実務経験が5年以上であること (日本医療ソーシャルワーカー協会の専門講座または基幹研修Ⅱを修了していることが望ましい) エ) 日本社会福祉士会の生涯研修制度の基礎課程を修了していること (みなし修了者(日本社会福祉士会の旧生涯研修制度の適用対象者で共通研修課程修了申請を1回以上している者)を含む)				
内 容	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">通信</div> 1学期 ○保健医療分野におけるソーシャルワークの歴史 ○医療政策の動向とソーシャルワーク ○ソーシャルワークの倫理と意思決定支援 ○ダイレクトソーシャルワーク実践におけるアセスメント 基礎	2学期 ○ダイレクトソーシャルワーク実践におけるアセスメント 応用 ○ソーシャルワーカー組織のチームビルドとマネジメント ○地域に展開する保健医療ソーシャルワーク -メゾレベルを起点とした連携実践 ○ソーシャルワーク実践の評価	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">スクーリング</div> 【講義】 トピックス 【演習】 演習を通して、次の事項について修得します。	①価値、倫理、権利の理解 ②多職種連携・地域連携 ③家族支援の理論と実際 ④アセスメント能力・技術 ⑤組織内チームビルドと資源化 ⑥精神保健領域における地域生活支援 ⑦実践研究能力(記録、評価)	
研 修 期 間	2025年4月～2026年3月(1年間)				
ス ク ー リ ン グ	① 2026年1月25日(日) ② 2026年2月1日(日) ③ 2026年2月8日(日)				
定 員	50名	履 修 ポ イ ン ト	60P	担 保 し た い 力 量	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪
申 込 受 付 期 間	2025年1月6日(月)～2月21日(金) 先着順				
受 講 費	都道府県社会福祉士会正会員・日本医療ソーシャルワーカー協会正会員・賛助会員(個人) 通信教育費用 20,000円 スクーリング費用 30,000円 日本医療ソーシャルワーカー協会賛助会員(団体)・非会員 通信教育費用 30,000円 スクーリング費用 45,000円				
テ キ ス ト	中央法規『保健医療ソーシャルワーク -アドバンスト実践のために-』公益社団法人日本医療社会福祉協会、公益社団法人日本社会福祉士会編 2017年6月2日発行 定価3,700円+税を使用。				

割引案内有

# 実習指導者養成認定研修

開 催	第1回目	第2回目
目 的	社会福祉専門職の養成教育において、重要過程である実習現場での実習時に、有効な指導ができるように、現場のソーシャルワーカーを現場の実習指導スーパーバイザーとして養成することを目的とする。	
対 象	実習生の指導方法に悩まれている方や今まで実習指導を行ったことのない保健医療分野のソーシャルワーカーの現任者。	
内 容	1. 実習指導概論 2. 実習マネジメント 1 3. 実習マネジメント 2 4. 実習プログラミング 1 5. 実習プログラミング 2 6. 実習評価 7. 人の尊厳 8. 実習スーパービジョン 1 9. 実習スーパービジョン 2 10. 実習スーパーバイザー会議 1 11. 実習スーパーバイザー会議 2  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">事前課題および事後課題有</div> ※テキストを精読し、ご持参ください。	
開 催 方 法	オンライン会議室 (Zoom ミーティング) のWebライブ研修	
開 催 日	2025年9月13日 (土)～9月15日 (月)	2025年11月1日 (土)～11月3日 (月)
定 員	50名	履 修 ポ イ ン ト 30P
担保したい力量	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪	
申込受付期間	2025年6月2日 (月)～7月4日 (金) 先着順	2025年7月21日 (月)～8月22日 (金) 先着順
受 講 費	正会員・賛助会員 (個人) 15,000円	賛助会員 (団体)・非会員 30,000円
テ キ ス ト	勁草書房『介護・福祉の支援人材養成開発論: 尊厳・自律・リーダーシップの原則』日本医療社会福祉協会【監修】/福山和女/田中千枝子【責任編集】 2016年8月20日発行 定価2,200円+税を使用。 <div style="text-align: right;"><b>テキスト案内無</b></div>	

# 人材開発・養成講座

目的	ソーシャルワークの専門性を踏まえた、人材育成・人材養成・人材開発の方法論を身に着けることを目的とする。		
対象	現任のソーシャルワーカー。		
内容	<p>育成・養成・開発の対象の人材は実習生から新人、そして新任スタッフと多様であり、それぞれに対するマネジメント、プログラミング、スーパービジョン、評価の方法を、主に人材に関するFK理論・アカデューシンのスーパービジョン論をもとに演習を通じて考え、身に着けることを目的とする。</p> <p><b>【ライブ研修】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 人材養成概論</li> <li>2. マネジメントの実際</li> <li>3. プログラミングの実際</li> <li>4. スーパービジョンの実際</li> </ol> <p><b>事前課題有</b> ※テキストを精読し、ご持参ください。</p>		
開催方法	オンライン会議室 (Zoom ミーティング) のWebライブ研修		
開催日	2026年2月7日 (土) 9:50 ~ 16:30		
定員	40名	履修ポイント	8P
担保したい力量	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪		
申込受付期間	2025年10月27日 (月) ~ 11月28日 (金) 先着順		
受講費	正会員・賛助会員 (個人) 8,000円 賛助会員 (団体)・非会員 16,000円		
テキスト	<p>勁草書房『介護・福祉の支援人材養成開発論: 尊厳・自律・リーダーシップの原則』日本医療社会福祉協会【監修】/福山和女/田中千枝子【責任編集】 2016年8月20日発行 定価2,200円+税を使用。</p> <p style="text-align: right;"><b>テキスト案内無</b></p>		

# スーパーバイザー養成認定研修

【当協会推薦『認定社会福祉士認証・認定機構登録スーパーバイザー』要件研修】

開 催	第1回目	第2回目
認 証 済 研 修	認定社会福祉士認証・認定機構において認証済研修 認証番号：20130072 研修の名称：スーパーバイザー養成認定研修 科目名：人材育成系科目I（共通専門／サービス管理・人材育成・経営系科目群I） 単位：1単位	
目 的	保健医療ソーシャルワークサービスの充実、および質の向上を図るため、現在および将来のスーパーバイザーを養成することを目的とする。	
対 象	1)～4)のいずれか1つを満たしている者。 1) 当協会の認定医療ソーシャルワーカー登録者。 2) 実習指導者養成認定研修修了者。 3) ソーシャルワークスキルアップ研修 スーパービジョン研修受講者。 4) 保健医療分野の現任者で組織の承諾が得られる者。	
内 容	【Webライブ研修】 1. ソーシャルワークにおけるスーパービジョン体制 2. 包括的スーパービジョンモデル 3. 組織におけるスーパービジョン体制の意義（演習） 4. スーパービジョンの様式・形態・課題（ロールプレイ） 5. スーパービジョンのためのリソース 理論・方法・スキル（講義・演習） 6. スーパービジョンにおける倫理的配慮 7. スーパービジョンのトレーニングシステムの構造とダイナミクス（演習） 8. スーパービジョンの効果的実践 9. 各自のスーパービジョンモデルの計画 10. グループ討議・発表  事前課題および事後課題有 ※テキストを精読の上ご参加ください。	
開 催 方 法	オンライン会議室（Zoom ミーティング）のWebライブ研修	
開 催 日	2025年8月9日（土）～8月10日（日） 両日 9：50～17：00	2026年1月10日（土）～1月11日（日） 両日 9：50～17：00
定 員	25名	履 修 ポ イ ン ト 20P
担保したい力量	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪	
申 込 受 付 期 間	2025年5月1日（木）～6月9日（月） （申込多数の場合は選考といたします）	2025年10月11日（土）～11月10日（月） （申込多数の場合は会員を優先し選考といたします）
受 講 費	正会員・賛助会員（個人） 15,000円	賛助会員（団体）・非会員 30,000円
テ キ ス ト	ミネルヴァ書房『保健・医療・福祉専門職のためのスーパービジョン 支援の質を高める手法の理論と実際』福山和女／編著 渡部律子／編著 小原真知子／編著 浅野正嗣／編著 佐原まち子／編著 2018年7月1日発行 定価4,400円（税込）を使用。 <span style="background-color: black; color: white; padding: 2px;">テキスト案内無</span>	

## 認定社会福祉士認証・認定機構スーパービジョン説明会

開 催	第1回目	第2回目
目 的	認定社会福祉士認証・認定機構（以下「機構」と略す）が認定する「認定社会福祉士」においては、職場内外において継続的にスーパービジョンを受けることが認定の申請要件の一つとなっています。スーパーバイザーの要件やスーパービジョンの手順及び使用する様式等については、「スーパービジョン実施要綱」で規定されており、本説明会はそれら要件や規定等について説明するためのものです。 また本説明会に参加することは、「スーパーバイザー」として機構に登録申請を行う際の要件の一つとなっています。	
対 象	社会福祉士資格取得後7年以上の相談実務経験がある方で、スーパーバイザー登録申請者および登録申請予定者。	
内 容	【Webライブ説明会】 1. 「スーパービジョン説明会の主旨と課題」 2. 認定社会福祉士制度におけるスーパービジョンの説明 3. スーパービジョンの実施報告・質疑	
開 催 方 法	オンライン会議室（Zoom ミーティング）のWebライブ説明会	
開 催 日	2025年9月14日（日） 9：50～12：30	2026年3月15日（日） 9：50～12：30
定 員	30名	
申込受付期間	2025年8月11日（月）～9月7日（日） 先着順	2026年2月9日（月）～3月8日（日） 先着順
受 講 費	無料	

## 認定社会福祉士認証・認定機構スーパーバイザー登録推進研修

開 催	第1回目	第2回目
目 的	スーパービジョンは保健医療分野ソーシャルワーカーの訓練においては不可欠なものである。本研修では、スーパービジョンの原理を学習し、スーパーバイザー経験を言語化することを目的とする。	
対 象	社会福祉士資格取得後7年以上の相談実務経験がある方で、当協会スーパーバイザー養成認定研修を修了した会員および本年度スーパーバイザー養成認定研修を修了見込みの正会員・賛助会員（個人）。	
内 容	認定社会福祉士認証・認定機構スーパーバイザー登録に向けて、スーパーバイザー経験を言語化し、スーパーバイザー登録に必要な申請書類の記載の際の留意点の指導を行います。	
開 催 方 法	オンライン会議室（Zoom ミーティング）のWebライブ研修	
開 催 日	2025年9月14日（日） 13：20～16：00 （16：00～17：00に、希望者のみへの質疑応答時間を設けます）	2026年3月15日（日） 13：20～16：00 （16：00～17：00に、希望者のみへの質疑応答時間を設けます）
定 員	30名	
申込受付期間	2025年8月11日（月）～9月7日（日） 先着順	2026年2月9日（月）～3月8日（日） 先着順
受 講 費	無料	

# グループスーパービジョン体験研修

開 催	第1回目	第2回目
目 的	認定社会福祉士認証・認定機構（以下、機構）のSV単位に、グループスーパービジョン（以下、GSV）が認められ、機構が認めるGSVを行う、受けることでスーパービジョン（以下、SV）実績2単位となる。保健医療分野では、ソーシャルワーク部門内や法人内に複数のソーシャルワーカーが在籍する所属機関や、都道府県協会等において、GSVを行うことをもめる。GSVの理解を深め、推進する為に、GSVの理論を学び、GSVを「する」「受ける」体験演習を通して、組織または地域で、GSVを展開することを目指す。	
対 象	1)～2) のいずれか1つを満たしている者。 1) 認定社会福祉士認証・認定機構に登録スーパーバイザー（区分は問いません）もしくはこれから登録しようとしている方 2) 組織内外でグループスーパービジョンの実施を計画されている方で、社会福祉士資格取得後7年以上の相談実務経験がある方  ※現任の保健医療分野のソーシャルワーカーが望ましい。	
内 容	認定社会福祉士認証・認定機構 認定社会福祉士制度スーパービジョン実施マニュアルの規程に沿った、グループスーパービジョン（GSV）について学ぶ  <b>【プログラム】（予定）</b> 1. GSVの理論 2. 機構制度下におけるGSVの実施の方法と手順 3. グループスーパービジョンを「受ける」「する」体験演習  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">参考図書や参考動画視聴などの事前課題有</div>	
開 催 方 法	オンライン会議室（Zoom ミーティング）のWebライブ研修	
開 催 日	2025年7月5日（土）～7月6日（日）	2025年11月8日（土）～11月9日（日）
定 員	12名	履 修 ポ イ ン ト 12P
担保したい力量	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩	
申込受付期間	2025年4月7日（月）～5月11日（日） （申込多数の場合は会員および現任者を優先し選考といたします）	2025年8月4日（月）～9月7日（日） （申込多数の場合は会員および現任者を優先し選考といたします）
受 講 費	正会員・賛助会員（個人） 13,000円	賛助会員（団体）・非会員 26,000円

## スーパーバイザーのためのサポート講座

目的	認定社会福祉士認証・認定機構の登録スーパーバイザーや、所属機関でスーパービジョンを実施する立場のソーシャルワーカーが、スーパービジョン体制の稼働についての効用および影響性を検討する。		
対象	1)～4)のいずれか1つを満たしている者 1) 当協会主催のスーパーバイザー養成認定研修修了者 2) 認定社会福祉士認証・認定機構のスーパーバイザー登録者 3) 当協会の認定医療ソーシャルワーカー登録者 4) 認定社会福祉士認証・認定機構の認定社会福祉士(医療分野)登録者		
内容	1) スーパービジョンにおけるプログラミングの活用 2) 発達段階モデルの活用  上述のトレーニングにおいては、危機理論による問題解決や課題達成モデルなどを適用しバイオ・サイコ・ソーシャルモデルを中心に実践する。 なお、グループSV・個人SV・ユニットSVを組み合わせるロールプレイを実施する。		
開催方法	オンライン会議室 (Zoomミーティング) のWebライブ研修		
開催日	2025年10月11日(土)～10月12日(日) 両日 9:50～15:00		
定員	30名(最小20名)	履修ポイント	10P
担保したい力量	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪		
申込受付期間	2025年7月1日(火)～8月11日(月) 先着順		
受講費	正会員・賛助会員(個人) 10,000円 賛助会員(団体)・非会員 20,000円		

## ソーシャルワーク スキルアップ研修 「スーパービジョン」

目的	スーパービジョンは保健医療分野で支援を行うソーシャルワーカーの成長においては不可欠なものである。本研修では、スーパービジョンの原理や基礎等を学習し、実際の方法について、体験を通してソーシャルワーカーの気づきを深めることを目的とする。 講師による講義に加え、演習やグループワークを用い、理論と実践の理解を図る。		
対象	スーパービジョンについて学びたい保健医療分野のソーシャルワーカー。		
内容	【Webライブ研修】 1. スーパービジョンの立脚点 2. スーパービジョンの構造、機能、形態 3. 支持的スーパービジョンの意義と方法 4. スーパービジョン契約、フィードバック 5. スーパービジョンの倫理		
開催方法	オンライン会議室 (Zoomミーティング) のライブ研修		
開催日	2025年7月6日(日) 9:50～16:30		
定員	50名	履修ポイント	7P
担保したい力量	① ② ③ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩		
申込受付期間	2025年3月31日(月)～5月2日(金) 先着順		
受講費	正会員・賛助会員(個人) 8,000円 賛助会員(団体)・非会員 16,000円		

## ソーシャルワーク スキルアップ研修 「ISTT (統合的短期型支援) 研修 -理論トレーニング I (基礎理論)-」

目的	近年の保健医療福祉に見る機能分化した環境は、ワーカー・クライアント関係に留まらずシステムを視野に入れた短期間、あるいは計画的な支援をソーシャルワーカーに養成しています。本研修では、ソーシャルワーク諸理論を統合的に活用する統合的短期型支援 (ISTT) と面接技法の演習を通して、より効果的で効率的な支援方法を学ぶことを目的としています。また理論トレーニングとして2系統 (基礎理論、BPS理論) の理論モデルを用いた研修を開催致します。※25名の少人数体制で行います。※理論トレーニング I・II は別々の研修になります。				
対象	実務経験3年以上の現任の保健医療分野のソーシャルワーカーが望ましい。				
内容	<b>【Webライブ研修】</b> 1. ソーシャルワーク理論とISTT 2. ソーシャルワーク援助に必要なISTT理論のエッセンス 3. ISTTと諸理論 4. 事例から考えるISTT・諸理論 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-top: 5px;">事前課題有</div>				
開催方法	オンライン会議室 (Zoomミーティング) のWebライブ研修				
開催日	2025年10月25日 (土) 9:50 ~ 16:30				
定員	25名	履修ポイント	9P	担保したい力量	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪
申込受付期間	2025年7月14日 (月) ~ 8月15日 (金) 先着順				
受講費	正会員・賛助会員 (個人) 8,000円 賛助会員 (団体)・非会員 16,000円				
テキスト	『統合的短期型ソーシャルワーカー ISTTの理論と実践』エダ・ゴールドシュタイン、メアリーエレン・ヌーナン (著) 福山和女 (翻訳) 金剛出版 (2014.6) 定価5,060円 (税込) (金剛出版より直接取り寄せも可能・参考テキストは必須ではありません)				

## ソーシャルワーク スキルアップ研修 「ISTT (統合的短期型支援) 研修 -理論トレーニング II (BPS理論)-」

目的	近年の保健医療福祉に見る機能分化した環境は、ワーカー・クライアント関係に留まらずシステムを視野に入れた短期間、あるいは計画的な支援をソーシャルワーカーに養成しています。本研修では、ソーシャルワーク諸理論を統合的に活用する統合的短期型支援 (ISTT) と面接技法の演習を通して、より効果的で効率的な支援方法を学ぶことを目的としています。また理論トレーニングとして2系統 (基礎理論、BPS理論) の理論モデルを用いた研修を開催致します。※25名の少人数体制で行います。※理論トレーニング I・II は別々の研修になります。				
対象	実務経験3年以上の現任の保健医療分野のソーシャルワーカーが望ましい。				
内容	<b>【Webライブ研修】</b> 1. ソーシャルワーク理論とISTT 2. ソーシャルワーク援助に必要なISTT理論のエッセンス 3. ISTTとBPS理論 4. 事例から考えるISTT・BPS理論 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-top: 5px;">事前課題有</div>				
開催方法	オンライン会議室 (Zoom ミーティング) のWebライブ研修				
開催日	2026年1月31日 (土) 9:50 ~ 16:30				
定員	25名	履修ポイント	9P	担保したい力量	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪
申込受付期間	2025年10月20日 (月) ~ 11月21日 (金) 先着順				
受講費	正会員・賛助会員 (個人) 8,000円 賛助会員 (団体)・非会員 16,000円				
テキスト	『統合的短期型ソーシャルワーカー ISTTの理論と実践』エダ・ゴールドシュタイン、メアリーエレン・ヌーナン (著) 福山和女 (翻訳) 金剛出版 (2014.6) 定価5,060円 (税込) (金剛出版より直接取り寄せも可能・参考テキストは必須ではありません)				

# ソーシャルワーク スキルアップ研修 「面接技術 ～ソリューション・フォーカスト・アプローチ～」

目 的	<p>面接技術が向上することにより、短時間で適切なアセスメントにつながる情報収集やクライアントや家族との理解的な関係の構築が可能になる。</p> <p>本研修では、そのための手法の一つとして、ソリューション・フォーカスト・アプローチ (SFA) の技術を学ぶ。SFAの質問の型の援用による情報収集だけではなく、SFAと相性の良いソーシャルワーク実践理論を用いて事例をアセスメント・プランニングする演習を行い、エビデンス・ベースな実践が展開できるようになることを目指す。</p> <p>本研修は、研修での学びを実践するというサイクルを2回繰り返し、スキルの定着を図る。また、受講生同士で実践の共有を行い、お互いに学び合う時間も大切に考えている。</p>				
対 象	<p>実務経験3年以上の現任の保健医療分野のソーシャルワーカーが望ましい。</p> <p>※受講要件：全3回受講できること。</p>				
内 容	<p><b>【第1回】</b>            テーマ：「エンゲージメント段階のスキルと情報収集段階のスキルとしてのSFAの質問の型を学ぶ」            第1回では、まず相談援助の面接構造について理解する。            エンゲージメント段階のスキルやSFAの質問の型を講義で学び、実際に考え実践する演習を行う。</p> <p><b>【第2回】【第3回】</b>            テーマ：「SFAを援用して情報収集、そしてアセスメント・プランニングを行う」            第2回と第3回では、事例をもとにSFAの質問の型を用いた情報収集を行い、アセスメント・プランニングまでを演習する。アセスメントの準拠枠として、「システム理論」と「ライフモデル理論」を活用していく。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>事前課題・研修期間中課題・事後課題有</p> </div>				
開 催 方 法	オンライン会議室 (Zoomミーティング) のWebライブ研修、集合研修				
開 催 日	① 2025年8月 3日 (日) 9:50 ~ 15:00 (Webライブ研修) ② 2025年9月13日 (土) ~ 9月14日 (日) 両日 10:00 ~ 15:00 (集合研修)				
集 合 研 修 会 場	ビジョンセンター田町 (東京都港区芝5-31-19 ラウンドクロス田町9F)				
定 員	50名	履 修 ポ イ ン ト	21P	担保したい力量	① ③ ⑩
申 込 受 付 期 間	2025年4月21日 (月) ~ 5月23日 (金) 先着順				
全3回 受 講 費	正会員・賛助会員 (個人) 21,000円      賛助会員 (団体)・非会員 42,000円				

# ソーシャルワーク スキルアップ研修 「入退院支援専門ソーシャルワーク研修」

開 催	宮城会場	東京会場
認 証 済 研 修	認定社会福祉士認証・認定機構において認証済研修 認証番号：20230004    研修の名称：退院支援専門ソーシャルワーク研修 科目名：地域における生活支援（分野専門／医療分野／ソーシャルワーク機能別科目群） 単位：1単位	
目 的	地域包括ケア体制下で、急性期病院をはじめ保健医療分野のソーシャルワーカーは、以前にも増して退院支援に多くの時間を取られ、従来とは性質の異なる多くの課題を抱えている現状にある。われわれソーシャルワーカーは、その原理や原則を踏まえつつ、より積極的にこの事態を克服して、新たな医療ソーシャルワーカーによる入退院支援を体系化・理論化することが重要である。そのため自らの実践を振り返りつつ、新たな時代の入退院支援を考え、学ぶことを目的とする。	
対 象	申込時点で入退院支援ソーシャルワークの実践者。	
内 容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 講演 入退院支援の概観と新たな課題 ～マクロ・メゾ・ミクロを見渡す～</li> <li>2. 講義 医療ソーシャルワーカーに望む入退院支援 ～在宅医療の現場から～</li> <li>3. 講義 ソーシャルワーカーと他職種の協働による入退院支援（仮題）</li> <li>4. 講義 MSWの地域連携 ～地域包括ケアシステムと入退院体制の一体的運用～</li> <li>5. 講義 入退院支援におけるSW アセスメントの重要性 ～アセスメントツールとしてのエコマップの活用～</li> <li>6. グループワーク</li> </ol> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;">             事前課題および事後課題有           </div>	
開 催 日	2025年9月27日（土）～9月28日（日）	2026年2月14日（土）～2月15日（日）
集 合 研 修 会 場	TKP仙台青葉通カンファレンスセンター （宮城県仙台市青葉区一番町2-4-1 青葉通パークビルディング8階）	KFC Rooms （東京都墨田区横綱1丁目6番1号）
定 員	48名	履 修 ポ イ ン ト 20P
担 保 し た い 力 量	① ② ③ ④ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	
申 込 受 付 期 間	2025年6月16日（月）～7月18日（金） 先着順	2025年11月3日（月）～12月5日（金） 先着順
受 講 費	正会員・賛助会員（個人） 15,000円	賛助会員（団体）・非会員 30,000円

## ソーシャルワーク スキルアップ研修 「周産期・小児ソーシャルワーク研修」

認 証 済 研 修	認定社会福祉士認証・認定機構において認証済研修 認証番号：20240009    研修の名称：周産期・小児ソーシャルワーク研修 科目名：対象者別科目（分野専門／医療分野／対象者別科目群） 単位：1単位				
目 的	周産期およびそれに続く小児ソーシャルワークは、個人及び家族にとってライフサイクル上の重要な時期の生活を支えることになり、生活者の生活課題を予測しストレスを支えるソーシャルワークの力を発揮することが求められる。急性期医療を要する時期における集中的な支援のみならず、成長発達する子どもを地域の諸機関と共にチームで支えていく視点も必要である。 家族のはじまりの時期から関わり、その後も継続的に生活を支えていくソーシャルワークについて実践モデルに基づいて学び、実践力を養うことを目的とする。				
対 象	周産期・小児領域で実践中および今後関わる予定のあるソーシャルワーカー。 （過去に本研修を受けた方や、『ソーシャルワーク実践援助手続きの枠組み』に関する講義・演習を受けた方はふるって受けてください）				
内 容	講義・演習内容（予定）  【オンデマンド視聴】 1. 講義 実践力・実践モデル概論 2. 講義 実践モデル入門編 3. 講義 周産期・小児領域における心理社会的状況と生活課題  【webライブ研修】 4. 講義 周産期・小児ソーシャルワーク概論 5. 講義 実践モデル応用編 6. 講義 医療機関における児童虐待の予防と対応 7. 講義 MSW介入システムと院内連携・地域連携 8. 講義 周産期・小児領域を含む倫理的考え方の基本 9. 演習 実践モデルに沿った援助  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">                     ※事前アンケート・事前オンデマンド視聴後課題・事後レポート有                 </div>				
開 催 方 法	事前オンデマンド視聴およびオンライン会議室（Zoomミーティング）のWebライブ研修				
開 催 日	オンデマンド視聴 ① 2025年6月 1日（日）～6月30日（月） Webライブ研修 ② 2025年7月12日（土）～7月13日（日） 両日 8：50～17：00				
定 員	40名	履 修 ポ イ ン ト	20P	担保したい力量	① ② ③
申 込 受 付 期 間	2025年3月24日（月）～4月25日（金） 先着順				
受 講 費	正会員・賛助会員（個人） 12,000円    賛助会員（団体）・非会員 24,000円				

## ソーシャルワーク スキルアップ研修 「ソーシャルワークにおける就労支援」

目 的	<p>がん患者への「仕事と治療の両立支援」は、平成30年に診療報酬算定が可能となり、以降、脳血管疾患、肝疾患、指定難病、心疾患、糖尿病、若年性認知症にその範囲を広げてきた。従来医療ソーシャルワーカーは、復職を含む就労支援を行ってきたが、その知識・技術を更に向上させる必要がある。本研修では、就労の意義・現状・課題、両立支援の政策的動向、対象患者の状況（疾病・障害・環境）などを理解する。また、当事者・雇用側の立場から支援者への期待などを含め語っていただく研修も盛り込む。「治療と仕事の両立支援（復職支援）」を含む就労支援について、学び深めることを目的とする。</p>				
対 象	保健医療分野における現任のソーシャルワーカー実践者。				
内 容	<p>講義と演習（予定）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 講義 就労支援と両立支援（視聴20分）</li> <li>2. 講義 就労の意義・現状・課題（視聴60分）</li> <li>3. 講義 両立支援の政策的動向（視聴50分）</li> <li>4. 講義 産業医の役割（視聴60分）</li> <li>5. 講義 労務管理（視聴30分）</li> <li>6. 講義 就労支援機関の役割（視聴30分）</li> <li>7. 講義 産業保健総合支援センターの役割（視聴30分）</li> <li>8. 講義 就労支援の実際と社会資源（視聴100分）</li> <li>9. 講義 当事者の立場から就労支援を考える Webライブもしくはオンデマンド研修（60分）</li> <li>10. 講義 雇用者の立場から就労支援を考える Webライブもしくはオンデマンド研修（60分）</li> <li>11. 演習 就労支援に関する問題を考える Webライブ研修（150分）</li> </ol> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 10px;">事後課題有</div>				
開 催 方 法	事前オンデマンド視聴およびオンライン会議室（Zoomミーティング）のWebライブ研修				
開 催 日	<p>【オンデマンド視聴】 ①2025年11月 1日（土）～ 11月30日（日）  【Webライブ研修】 ②2025年12月13日（土） 9：50～ 12：30</p>				
定 員	60名	履 修 ポ イ ン ト	14P	担保したい力量	① ④ ⑥ ⑦
申込受付期間	2025年7月21日（月）～ 8月22日（金） 先着順				
受 講 費	<p>正会員・賛助会員（個人） 5,000円      賛助会員（団体）・非会員 10,000円  （Webライブ研修時間数が確定していないため、上記の受講費が高くなることもあります）</p>				

# ソーシャルワーク スキルアップ研修 「ソーシャルワークにおける臨床倫理」

目 的	<p>ソーシャルワーカーにとって「クライアントの自己決定を支援する」ことの重要性は論を待たない。しかし選択の局面は、クライアント自身が意思表示困難、選択に制限が生じる状況、様々な要因の絡み合いなど「自己決定を支援する」ことが、容易ではないことは少なくない。そうした状況を臨床倫理の視点で捉え、ソーシャルワーク実践における臨床倫理について考えることを目的とする。</p>				
対 象	<p>ソーシャルワーク実践を行っているソーシャルワーカー。</p>				
内 容	<p>【オンデマンド視聴】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 臨床倫理の基本</li> <li>2. 臨床倫理に基づく相談支援</li> <li>3. 臨床倫理シートの記載と活用 講義を踏まえて、臨床倫理シートを記載する</li> </ol> <p>講師 東北大学 名誉教授／臨床倫理ネットワーク日本 代表 清水 哲郎 氏 東京大学 大学院人文社会系研究科 死生学・応用倫理センター 特任教授 会田 薫子 氏</p> <p>【Webライブ研修】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>4. 講義と演習 臨床倫理シートを用いた事例検討</li> <li>5. ディスカッション</li> </ol> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;"> <p>事前オンデマンド視聴後課題有</p> </div>				
開 催 方 法	<p>事前オンデマンド視聴およびオンライン会議室（Zoomミーティング）のライブ研修</p>				
開 催 日	<p>【オンデマンド視聴】 ① 2025年11月24日（月）～12月14日（日） 【Webライブ研修】 ② 2026年 1月18日（日） 13:20～16:30</p>				
定 員	50名	履 修 ポ イ ン ト	7P	担保したい力量	① ③ ④ ⑧
申 込 受 付 期 間	<p>2025年8月18（月）～9月19日（金） 先着順</p>				
受 講 費	<p>正会員・賛助会員（個人） 5,000円      賛助会員（団体）・非会員 10,000円</p>				

## ソーシャルワーク スキルアップ研修 「認知症がある方へのソーシャルワーク支援」

目的	近年、もの忘れ外来や、認知症疾患医療センターなどが医療機関に設置され、保健医療分野のソーシャルワーカーが関わり、また、治療の継続や選択の局面、地域での生活支援など、専門診療科以外でも多くのソーシャルワーカーが関わっている。人権に基づく相談援助を行う専門職として、権利擁護や成年後見などの法的な枠組みを含めたソーシャルワーク支援を学ぶことを目的とする。				
対象	保健医療分野でソーシャルワーク実践を行っているソーシャルワーカー。				
内容	【オンデマンド視聴】 1. ソーシャルワークと権利擁護 (70分) 2. 認知症が疑われる方に対する受診・治療援助 (60分)		【Webライブ研修】 3. 認知症の基本的な知識 4. 認知症がある方へのソーシャルワーク支援		
開催方法	事前オンデマンド視聴およびオンライン会議室 (Zoomミーティング) のWebライブ研修				
開催日	【オンデマンド視聴】 ① 2025年10月13日 (月)～11月2日 (日) 【Webライブ研修】 ② 2025年11月24日 (月) 9:50～16:00				
定員	45名	履修ポイント	8P	担保したい力量	① ② ③ ④
申込受付期間	2025年7月7日 (月)～8月8日 (金)				
受講費	正会員・賛助会員 (個人) 8,000円		賛助会員 (団体)・非会員 16,000円		

## ソーシャルワーク スキルアップ研修 「医療機関におけるソーシャルアクション【入門編】」

目的	ソーシャルワーカーは地域で暮らす人々に寄り添い、療養中に生じる生活課題を共に考える役割として取り組んできました。医療経営、組織の社会貢献など、ソーシャルワーカーが自覚する業務領域は広がりを見せています。地域共生社会の実現に向けて、ミクロレベルのソーシャルワークを根底に、メゾマクロのソーシャルワークの力を発揮するため、組織や地域をアセスメントし、複雑的な課題への対応について講義と演習を通して学ぶことを目的とする。				
対象	実務経験3年以上の現任の保健医療分野のソーシャルワーカーが望ましい。				
内容	【オンデマンド視聴】 1. 講義 地域共生社会におけるソーシャルワーカーへの期待 (45分) 2. 講義 医療機関の立場から、地域課題を理解し、資源を開発する意義 (45分) 3. 講義 医療経営と相乗効果のある地域貢献を考える (45分) 4. 講義 ソーシャルアクションをはじめのコツ (30分) 講師 社会構想大学院大学 教授 坂本 文武 氏		【Webライブ研修】 5. オンデマンド講義の振り返り、実践事例の紹介とグループワーク		
開催方法	事前オンデマンド視聴およびオンライン会議室 (Zoomミーティング) のWebライブ研修				
開催日	【オンデマンド視聴】 ① 2025年4月21日 (月)～5月11日 (日) 【Webライブ研修】 ② 2025年5月31日 (土) 12:50～16:30				
定員	50名	履修ポイント	7P	担保したい力量	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦
申込受付期間	2025年2月10日 (月)～3月14日 (金) 先着順				
受講費	正会員・賛助会員 (個人) 5,000円		賛助会員 (団体)・非会員 10,000円		

## ソーシャルワーク スキルアップ研修 「医療機関におけるソーシャルアクション【応用編】」

目的	地域共生社会の実現に向けて、ミクロレベルのソーシャルワークを根底に、メゾマクロのソーシャルワークの力を発揮するため、組織や地域をアセスメントし、複雑的な課題への対応について講義と演習を通して学ぶことを目的とし、ケース持ち込みによる実践的議論を通して、ソーシャルワークを加速させるゼミ形式の講座とする。				
対象	実務経験3年以上の現任の保健医療分野のソーシャルワーカーが望ましい。 (入門編を受講していない方も受講可能です)				
内容	<b>【オンデマンド視聴】</b> 1. 講義 地域共生社会におけるソーシャルワーカーへの期待 (45分) 2. 講義 医療機関の立場から、地域課題を理解し、資源を開発する意義 (45分) 3. 講義 医療経営と相乗効果のある地域貢献を考える (45分) 4. 講義 ソーシャルアクションをはじめのコツ (30分) 講師 社会構想大学院大学 教授 坂本 文武 氏  <b>【Webライブ研修】</b> 5. 受講者が実践したい(している)実践事例を用いてグループワーク (ケース持ち込みによる実践的議論を通して、ソーシャルワークを加速させるゼミ形式)				
開催方法	事前オンデマンド視聴およびオンライン会議室 (Zoomミーティング) のWebライブ研修				
開催日	<b>【オンデマンド視聴】</b> ① 2025年 9月15日(月)～10月5日(日) <b>【Webライブ研修】</b> ② 2025年10月25日(土) 12:50～16:30				
定員	50名	履修ポイント	7P	担保したい力量	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦
申込受付期間	2025年6月2日(月)～7月4日(金) 先着順				
受講費	正会員・賛助会員(個人) 5,000円 賛助会員(団体)・非会員 10,000円				

## 在宅医療ソーシャルワーク研修会

目的	地域包括ケアシステムの推進と在宅医療の普及が求められる中で、在宅療養支援診療所等の在宅医療の現場で働くソーシャルワーカーに期待が寄せられている。これまで、①在宅医療ソーシャルワーカーによる支援の質の向上、②ネットワークづくりを目的として当研修会を開催してきた。2020年からは、より実践的な研修として疾患別の在宅MSWの研修を実施してきたが、近年、在宅医療においても機能の分化が進んでいるため、分野別の学びを深めることで横断的に専門職としてのケアが実践出来る研修を実施する。				
対象	在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、在宅医療介護連携支援センター等に勤務している。または、在宅医療機関と連携している医療機関のソーシャルワーカー				
内容	<b>【オンデマンド視聴】</b> 1. 在宅医が解説する医学的知識(小児・成人移行期編) 2. 在宅ソーシャルワーカーの実践報告(小児・成人移行期編)  <b>【集合研修・Webライブ研修】</b> 3. グループワーク				
開催方法	事前オンデマンド視聴および集合研修・オンライン会議室(zoomミーティング)				
開催日	<b>【オンデマンド視聴】</b> ① 決定次第広報(協会ニュース・メールマガジン・HP等) 予定 <b>【集合研修・Webライブ研修】</b> ② 決定次第広報(協会ニュース・メールマガジン・HP等) 予定				
集合研修会場	KFC Hall & Rooms(予定)				
定員	80名	履修ポイント	7P	担保したい力量	① ② ③ ④
申込受付期間	決定次第広報(協会ニュース・メールマガジン・HP等) 予定				
受講費	正会員・賛助会員(個人) 5,000円 賛助会員(団体)・非会員 10,000円				

# 人生の最終段階における意思決定支援研修会

目 的	人生の最終段階の意思決定の場面において、医学的適応だけではなく、その方が今後の人生をどのように生きたいか、どのように過ごしたいかの相談支援もふくまれる。さらに令和6年度診療報酬改定にて意思決定に関する指針を作成することを要件とする入院料等の対象が見直され、各医療機関での対応も求められている。合意形成に向けたチーム医療の実現とクライアントにどのように向き合い支援をするかを学び、実践力を高めることを目的とする。		
対 象	医師、看護師、医療ソーシャルワーカー等		
内 容	<p>【オンデマンド視聴】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 在宅医療及び医療・介護連携について</li> <li>2. アドバンス・ケア・プランニング（ACP）～意思決定の支援</li> <li>3. ACPとSDMの取り組み</li> <li>4. 意思決定に関する法的知識</li> <li>5. アドバンス・ケア・プランニングの地域への展開について</li> <li>6. 診療報酬改定における取り組み～地域連携</li> <li>7. 身寄りがない方へ人生の最終段階への支援</li> <li>8. 在宅医療における意思決定支援</li> <li>9. 小児分野における意思決定支援</li> </ol> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-top: 10px;">事後課題有</div>		
開 催 方 法	オンデマンド視聴		
開 催 日	2025年12月1日（月）～2026年1月31日（土）		
定 員	500名	履 修 ポ イ ン ト	20P
担保したい力量	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩		
申込受付期間	2025年9月1日（月）～10月17日（金）		
受 講 費	正会員・賛助会員（個人） 10,000円	賛助会員（団体）・非会員	20,000円

# 一般医療機関における依存症リカバリーソーシャルワーク研修 MSWが知っておくべき依存症と家族支援【第1回】

目的	<p>一般医療機関における依存症の「治療ギャップ」「相談支援の繋がりにくさ」「偏見・差別」等の解消に向け、ミクロ（本人・家族）・メゾ（地域）・マクロ（制度、政策等）までを範疇とする効果的で実践できるMSWの依存症支援の実践力を高めることを目的とする。</p> <p>治療ギャップの解消に向けたMSWによる先進的な取り組みをしている地域（リージョナル）の事例から学ぶ</p>		
対象	<p>一般医療機関のソーシャルワーカー（MSW）・地域包括支援センターのソーシャルワーカー等</p>		
内容	<p>先進事例：ミクロからメゾレベル（東北地域における取り組み）</p> <p>【オンデマンド視聴】（1.5時間程度）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○MSWが知っておくべき依存症と家族支援の基礎知識、アルコール健康障害対策基本法の知識、地域の実情</li> </ul> <p>【オンライン演習】（6時間）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○アルコール依存症回復支援の実際：治療ギャップの解消に向けた先進的な取り組みをしている地域（リージョナル）の事例検討（2つ） <ul style="list-style-type: none"> <li>（例）・内科、救急、肝移植、虐待、がん相談、被災地、支援者支援（燃え尽き）など</li> <li>・地域にある治療ギャップ解消を実現している事例</li> </ul> </li> <li>○回復者の語り <ul style="list-style-type: none"> <li>・東北地域における断酒会や家族会などの自助グループメンバー。</li> </ul> </li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>事前課題、また事前・事後に効果測定のためのアンケート有</p> </div> <p>本研修は、MSWの実践力向上に資するため、2022年度から再構築に着手しているインストラクショナルデザインによるプログラムを援用する。そのため参加者に対して研修の効果測定（アンケート）を行う。</p>		
開催方法	<p>事前オンデマンド視聴およびオンライン（Zoomミーティング）のライブ研修</p>		
開催日	<p>【オンデマンド視聴】 ①2025年12月（予定）～2026年2月（予定）</p> <p>【オンライン演習】 ②決定次第広報（協会ニュース・メールマガジン・HP等）予定</p>		
定員	35名	<p>※各回異なる研修内容です。2回ともお申込みいただけます。</p> <p>※申込は各回ごとに必要です。</p>	
履修ポイント	10P	担保したい力量	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦
申込受付期間	<p>2025年8月11日（月）～10月24日（金）予定 先着順</p> <p>申込は各回ごとに必要</p>		
受講費	<p>各回、正会員・賛助会員（個人）・賛助会員（団体）・非会員 4,000円。</p> <p>但し、石川、富山、新潟県在住・在勤の受講者各5名は無料（先着順）</p>		

# 一般医療機関における依存症リカバリーソーシャルワーク研修 MSWが知っておくべき依存症と家族支援【第2回】

目的	<p>一般医療機関における依存症の「治療ギャップ」「相談支援の繋がりにくさ」「偏見・差別」等の解消に向け、ミクロ（本人・家族）・メゾ（地域）・マクロ（制度、政策等）までを範疇とする効果的で実践できるMSWの依存症支援の実践力を高めることを目的とする。</p> <p>治療ギャップの解消に向けたMSWによる先進的な取り組みをしている地域（リージョナル）の事例から学ぶ</p>		
対象	<p>一般医療機関のソーシャルワーカー（MSW）・地域包括支援センターのソーシャルワーカー等</p>		
内容	<p>先進事例：メゾからマクロレベル（京都府内における取り組み）</p> <p>【オンデマンド視聴】（1.5時間程度）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○MSWが知っておくべき依存症と家族支援の基礎知識、アルコール健康障害対策基本法の知識、地域の実情</li> </ul> <p>【オンライン演習】（6時間）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○アルコール依存症回復支援の実際：治療ギャップの解消に向けた先進的な取り組みをしている地域（リージョナル）の事例検討（2つ） <ul style="list-style-type: none"> <li>（例）・内科、救急、肝移植、虐待、がん相談、被災地、支援者支援（燃え尽き）など</li> <li>・地域にある治療ギャップ解消を実現している事例</li> </ul> </li> <li>○回復者の語り <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都府内にある断酒会や家族会などの自助グループメンバー。</li> </ul> </li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>事前課題、また事前・事後に効果測定のためのアンケート有</p> </div> <p>本研修は、MSWの実践力向上に資するため、2022年度から再構築に着手しているインストラクショナルデザインによるプログラムを援用する。そのため参加者に対して研修の効果測定（アンケート）を行う。</p>		
開催方法	<p>事前オンデマンド視聴およびオンライン（Zoomミーティング）のライブ研修</p>		
開催日	<p>【オンデマンド視聴】 ①2025年12月（予定）～2026年2月（予定）</p> <p>【オンライン演習】 ②決定次第広報（協会ニュース・メールマガジン・HP等）予定</p>		
定員	<p>35名</p>	<p>※各回異なる研修内容です。2回ともお申込みいただけます。</p> <p>※申込は各回ごとに必要です。</p>	
履修ポイント	<p>10P</p>	<p>担保したい力量</p>	<p>① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦</p>
申込受付期間	<p>2025年8月11日（月）～10月24日（金）予定 先着順</p> <p>申込は各回ごとに必要</p>		
受講費	<p>各回、正会員・賛助会員（個人）・賛助会員（団体）・非会員 4,000円。</p> <p>但し、石川、富山、新潟県在住・在勤の受講者各5名は無料（先着順）</p>		

# フレッシュ医療ソーシャルワーカー 1日研修

開 催	第1回目			第2回目	
目 的	保健・医療分野での勤務をスタートさせたフレッシュな医療ソーシャルワーカーに対し、社会人としての基礎や基本的な姿勢、医療ソーシャルワーカーの心構えや知識を学ぶ研修である。 近隣の都道府県医療ソーシャルワーカー協会をはじめ、全国の医療ソーシャルワーカー協会を知り、先輩や同期の仲間と交流を持ち、共に学びを得る機会とする。				
対 象	現に医療ソーシャルワーカーとして従事する者であって、入職後2年未満の者。				
内 容	【Webライブ研修】			【集合研修】	
	1. 活用頻度の高い社会資源(制度) 2. 先輩から学ぶ医療ソーシャルワーカーの心構え(ソーシャルワーカーが医療機関にいる意味) 3. 多職種連携入門 4. 理想の医療ソーシャルワーカーになるために 5. 当協会や都道府県医療ソーシャルワーカー協会等の職能団体について 6. 参加者の交流				
開 催 方 法	オンライン会議室 (Zoomミーティング) の Webライブ研修			集合研修 調整中	
開 催 日	2025年9月28日(日) 9:50～17:00			2025年11月9日(日) 10:00～17:00	
定 員	70名	履 修 ポ イ ン ト	8P	担保したい力量	③ ⑥ ⑦
申込受付期間	2025年6月16日(月)～7月18日(金) 先着順			2025年8月4日(月)～9月5日(金) 先着順	
受 講 費	正会員・賛助会員 2,000円		非会員 4,000円		

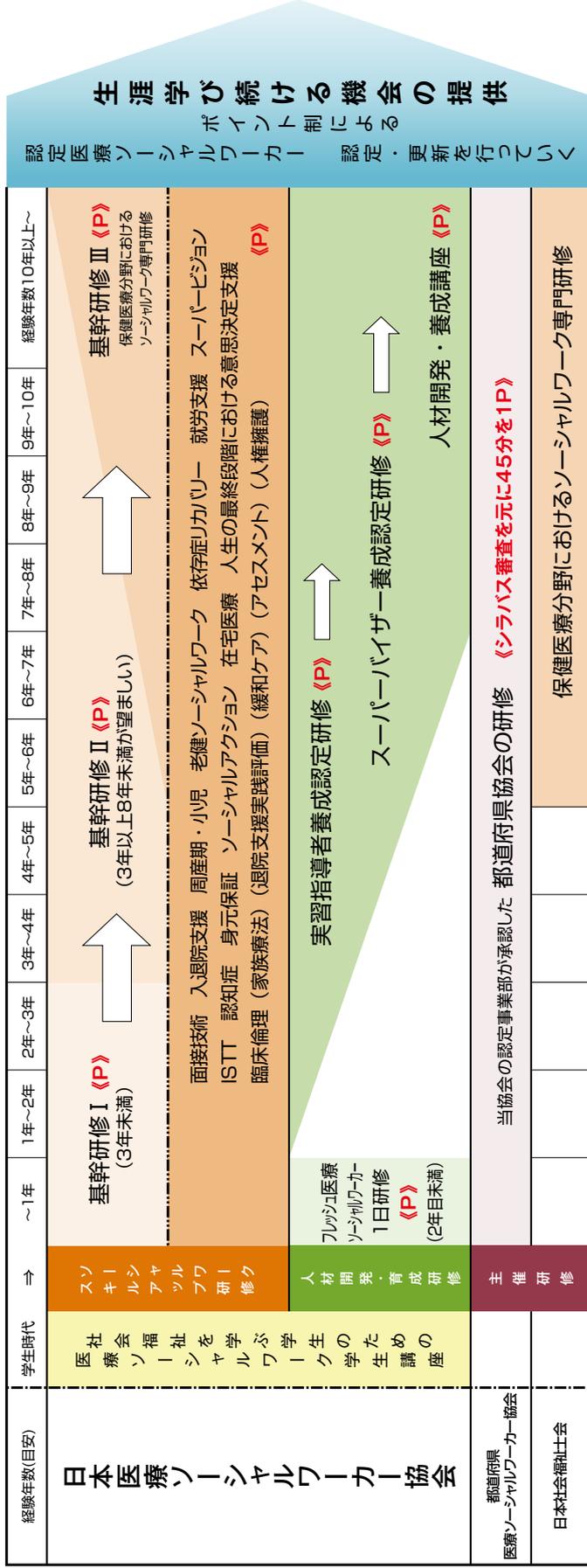
## 社会福祉を学ぶ学生のための医療ソーシャルワーク学生講座

目 的	社会福祉を学ぶ学生の「医療ソーシャルワーカーになりたい」「実際の仕事について知りたい」「病院の実習を受ける前に事前学習をしたい」といった要望に応え、正しい職業イメージを習得することを目的とする。				
対 象	社会福祉を学ぶ大学生2年・3年・4年、社会福祉士養成校学生、大学院生。				
内 容	【Webライブ研修】 1. 医療ソーシャルワーカーの歴史 2. 医療ソーシャルワーカーの業務 3. 必要な医学知識 4. 他職種とのチーム医療等 5. 社会保障制度とソーシャルワーク 6. グループディスカッション 7. 受講生と医療ソーシャルワーカーの交流会				
開 催 方 法	オンライン会議室 (Zoomミーティング) のWebライブ研修				
開 催 日	2026年2月28日(土)～3月1日(日)				
定 員	50名				
申込受付期間	2025年11月17日(月)～2026年1月9日(金)				
受 講 費	無料				

## 2025年度 認定社会福祉士認定研修

目的	「認定社会福祉士」とは、所属組織を中心にした分野における福祉課題に対し、倫理綱領に基づき高度な専門知識と熟練した技術を用いて個別支援、他職種連携及び地域福祉の増進を行うことができる能力を有することを認められたものをいう。本研修では、認定社会福祉士認定申請者と同等以上の実践力を担保することを目的とする。
対象	<p>■認定医療ソーシャルワーカー登録者であって、(ア)及び(イ)を満たしている者  (ア) スーパービジョン実績(受ける)から6単位を取得していること  (イ) 機構のスーパーバイザー登録している場合は、スーパービジョン実績(する)の単位をスーパービジョン実績(受ける)の単位として読み替え可能</p> <p>■その他、日本社会福祉士会の生涯研修制度の基礎課程修了者、登録スーパーバイザー、相談援助実務経験10以上及びチームリーダー的職務経験5年以上の者、大学院在学中に認定社会福祉士認証認定機構が認証した単位を取得した者など、受講要件がある。詳しくは、協会ホームページ「医療分野における認定制度取得のすゝめ」「認定社会福祉士認定ルート」フロー図を参照。  <a href="https://www.jaswhs.or.jp/nintei/license_shutokunosusume.pdf">https://www.jaswhs.or.jp/nintei/license_shutokunosusume.pdf</a></p>
内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 自宅学習Ⅰ(事前課題 1「ワークブックの活用(基礎的知識の確認等)」, 2「自身の実践支援の開始から終結までの展開過程」, 3「自身の実践の特定場面における振り返り(プロセスレコード、エコマップ)」の作成、講義「知識等確認」(動画視聴)</li> <li>2. 集合研修(プロセスレコードを活用したスーパービジョン)</li> <li>3. 自宅学習Ⅱ(事後課題 4「自身の実践の特定場面の振り返り(プロセスレコード)」の作成)</li> </ol>
開催方法	オンライン会議室(Zoomミーティング)のWebライブ研修
開催日	2026年2～3月上旬 開催予定
定員	48名(申込者が定員を超えた場合は抽選)
申込方法等	<p>2025年9月1日申込受付開始予定  ※認定社会福祉士認証・認定機構のホームページ  (<a href="https://www.jacsw.or.jp/ninteikou/kojin/kenshu/nintei_kenshu.html">https://www.jacsw.or.jp/ninteikou/kojin/kenshu/nintei_kenshu.html</a>)  でご確認ください。</p>
受講費	30,000円(税込)

# 日本医療ソーシャルワーカー協会の研修体系図



※《P》はポイントのつく研修 ※ ⇨は積み上げの研修 ※ ソーシャルワークスキルアップ研修の( )は、2024年休止の研修

## 認定制度から見た研修受講モデル例

経験年数(目安)	学生時代	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	
研修名	医療ソーシャルワーカーを学ぶ学生のための講座	シラバス認定された都道府県協会主催研修等(60P)										
		基幹研修Ⅰ(40P)		基幹研修Ⅱ(30P)		基幹研修Ⅲ(60P)						
		実習指導者養成認定研修(30P)		スーパーバイザー養成認定研修(20P)・スーパーバイザー機構登録は10年(一部7年)目以降		スーパーバイザー養成認定研修(2単位=30P)						
		スーパーバイジョン(6単位=90P)		認定医療ソーシャルワーカー申請・審査		認定社会福祉士申請・審査		認定社会福祉士取得				
スーパーバイジョン		ダブル認定取得・更新										

認定医療ソーシャルワーカー取得・当協会が実践力の担保を認定



**発行** 公益社団法人 日本医療ソーシャルワーカー協会

〒162-0065 東京都新宿区住吉町8-20 四谷ヂンゴビル2F

TEL 03-5366-1057 FAX 03-5366-1058

E-mail [jaswhc@d3.dion.ne.jp](mailto:jaswhc@d3.dion.ne.jp)

URL <http://www.jaswhs.or.jp/>

**印刷** 有限会社 ウェルワーク